ステップ3 初めての設定をする（初期設定）

● 接続後に初めて電源を入れたときは、セットアップのための初期設定画面が表示されます。

次の手順で設定します。

アンテナ線、テレビとの接続はお済みですか？
◎ まだ接続が済んでいない場合は、うら面のステップ1・2を済ませてください。

1 本機に電源コード（付属）を接続します

2 本機にB-CAS（ビーキャス）カード（付属）を入れます

SHARP

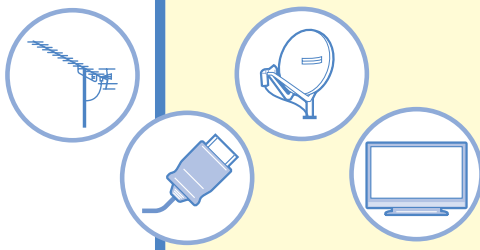
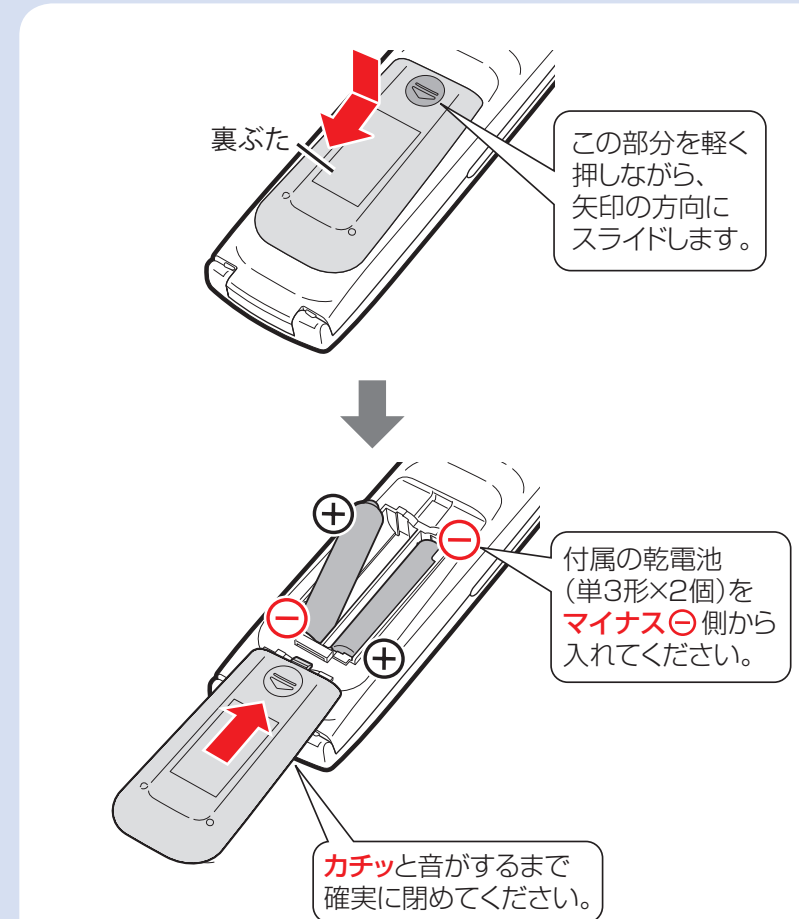
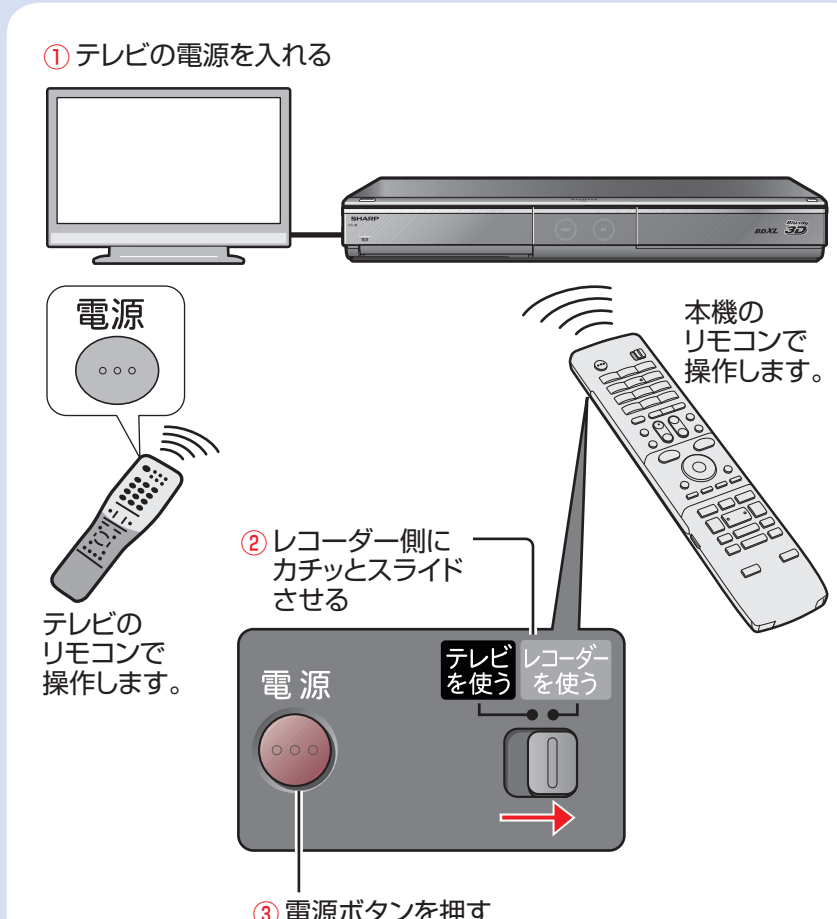
ブルーレイディスクレコーダー

形名 BD-HDW73（ビー ディー エイチディー ダブル）
BD-HDW75
BD-HDW80

操作のしかたは、別冊の「かんたん!!ガイド」や取扱説明書 2. 操作編 をご覧ください。

使い方や修理のご相談など
【お客様相談センター】 0120-001-251
受付時間 月曜～土曜 9:00～20:00 日曜・祝日 9:00～17:00（年末年始を除く）
ご質問やメールでのお問い合わせは【サポートページ】
http://www.sharp.co.jp/support/

Printed in China
0RE9026-A
TINSJA520WJQZ
11P07-CH-NM

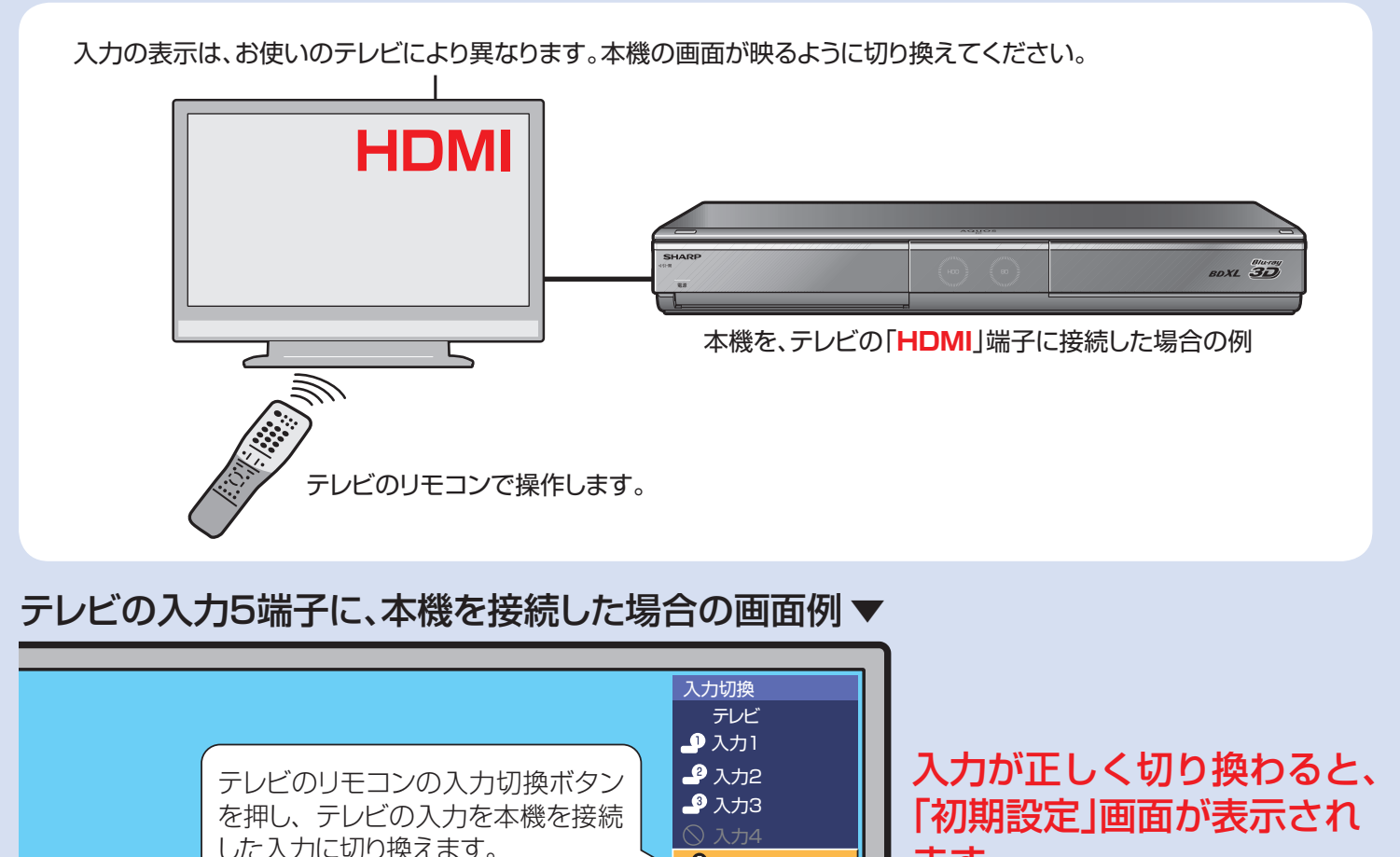
広げて、うら面の ステップ1 から ご覧ください。

3 リモコンに乾電池（付属）を入れます

4 テレビと本機の電源を入れます

5 テレビのリモコンの入力切換ボタンを押し、ステップ2でテレビと本機を接続した入力（テレビの入力端子）に切り換えます

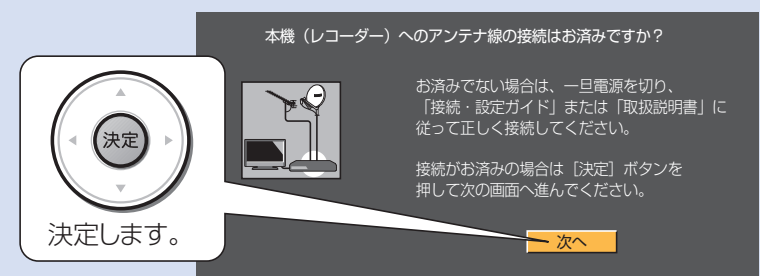
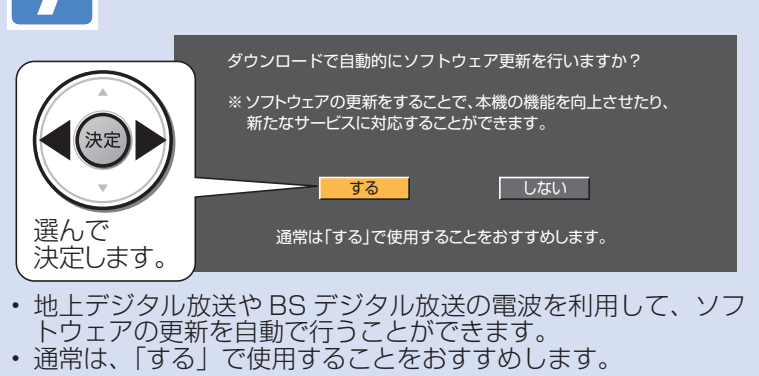
入力の表示は、お使いのテレビにより異なります。本機の画面が映るように切り換えてください。

テレビの入力5端子に、本機を接続した場合の画面例▼

テレビのリモコンの入力切換ボタンを押し、テレビの入力を本機を接続した入力に切り換えます。

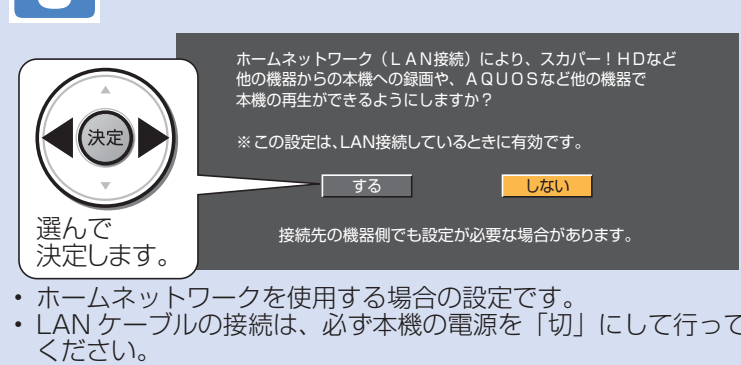
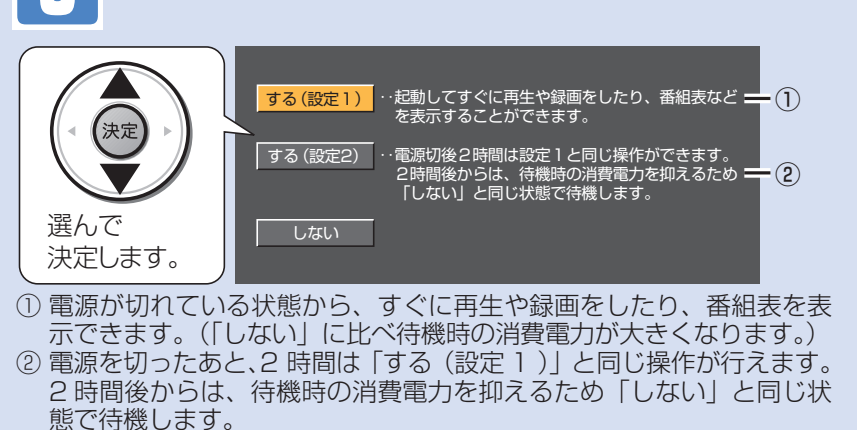
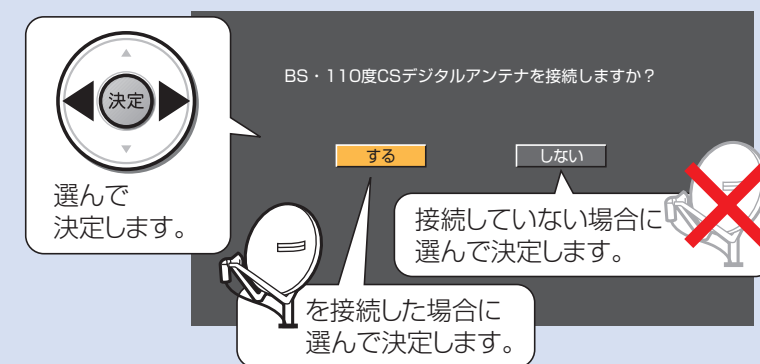
入力切換 テレビ 入力1 入力2 入力3 入力4 AQUOS BD 入力6

入力が正しく切り換わると、「初期設定」画面が表示されます。

6 本機のリモコンを使って、初期設定を始めます

7 ダウンロードの設定をします

・地上デジタル放送や BS デジタル放送の電波を利用して、ソフトウェアの更新を自動で行うことができます。
・通常は、「する」で使用することをおすすめします。

■ LANケーブル接続でホームネットワークを楽しむとき

8 ホームネットワークを設定します

・ホームネットワークを使用する場合の設定です。
・LAN ケーブルの接続は、必ず本機の電源を「切」にして行ってください。

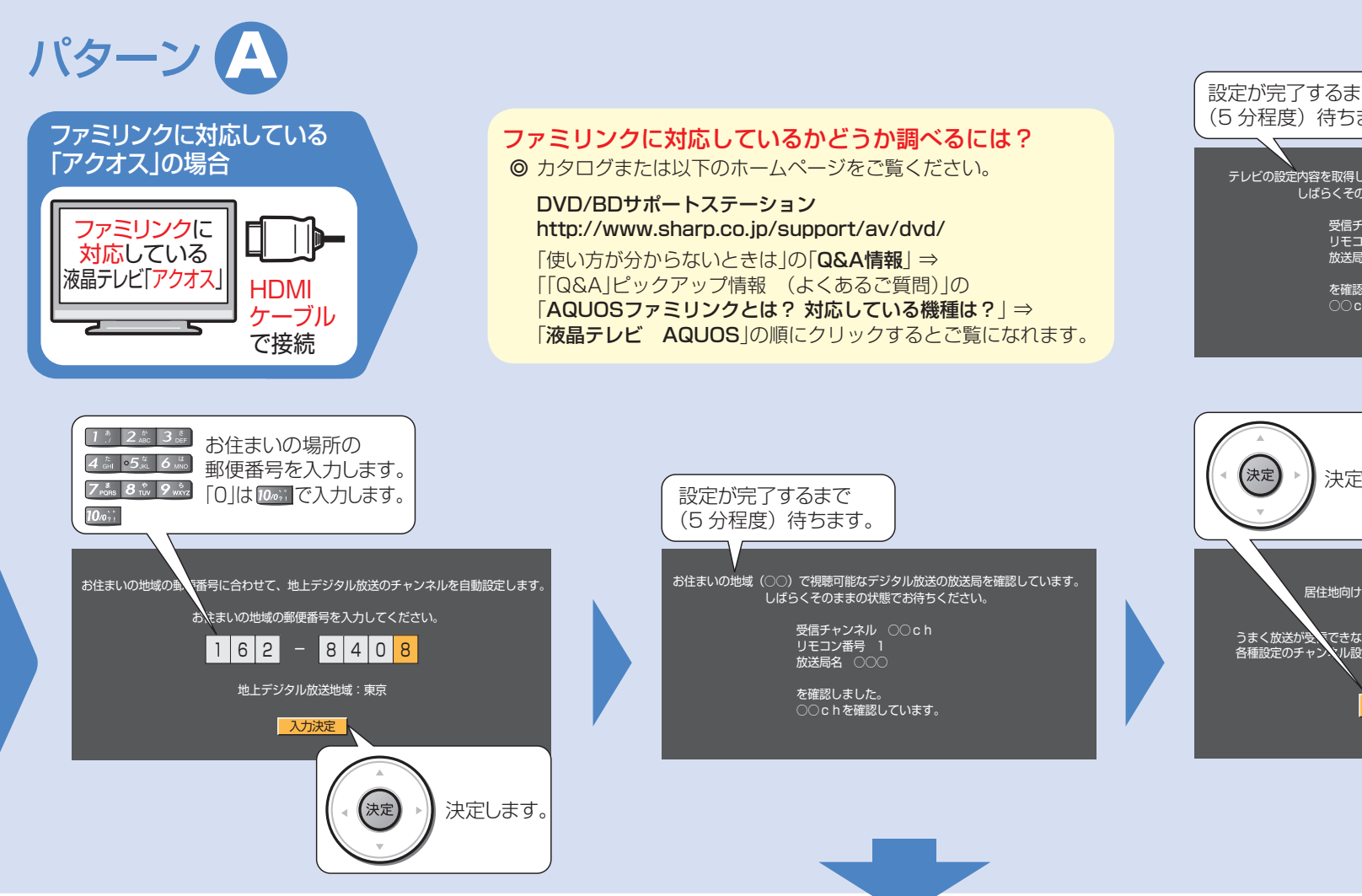
9 クイック起動を設定します

① 電源が切れている状態から、すぐに再生や録画をしたり、番組表を表示できます。（「しない」に比べ待機時の消費電力が大きくなります。）
② 電源を切ったあと、2 時間は「する（設定 1）」と同じ操作が行えます。2 時間後からは、待機時の消費電力を抑えるため「しない」と同じ状態で待機します。

10 BS・110度CSアンテナの電源の設定をします

11 レコーダー（本機）を接続したテレビに合わせた設定をします（接続したケーブルとテレビを確認して、パターンⒶⒷどちらかの設定をします。）

パターンⒶ

ファミリンクに対応している「アクオス」の場合

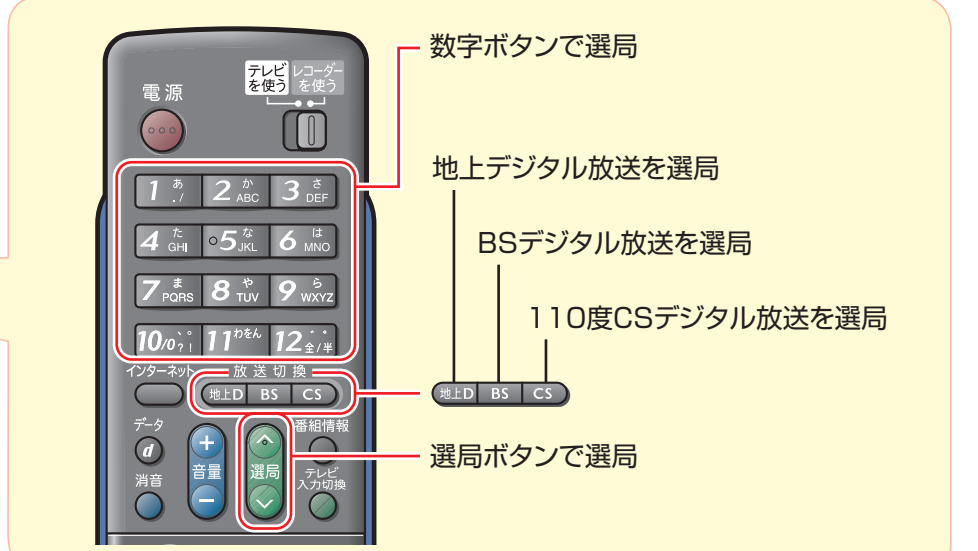
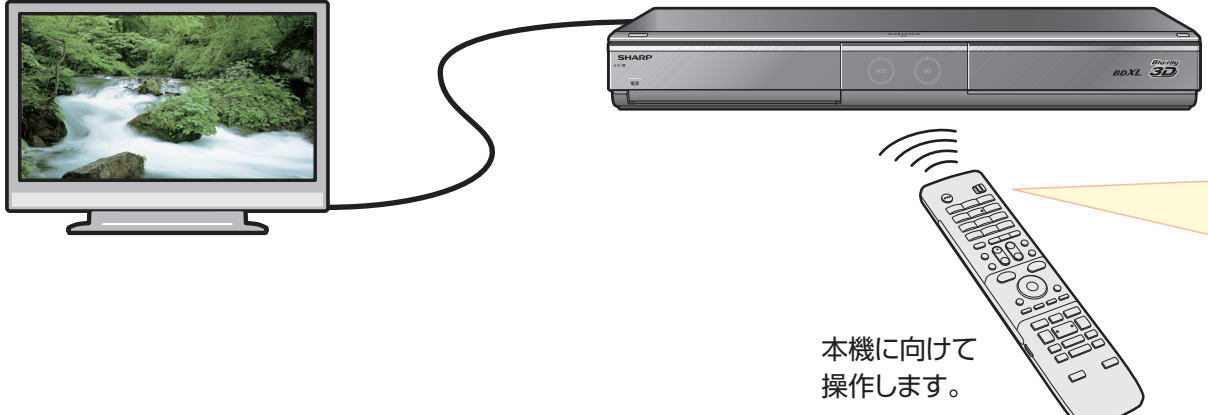
ファミリンクに対応しているかどうか調べるには？
◎ カタログまたは以下のホームページをご覧ください。
DVD/BDサポートステーション
http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/
「使い方が分からないときは」の「Q&A情報」⇒「「Q&A」ピックアップ情報（よくあるご質問）」の「AQUOSファミリンクとは？ 対応している機種は？」⇒「液晶テレビ AQUOS」の順にクリックするとご覧になれます。

パターンⒷ

ファミリンクに対応していないテレビの場合

設定完了

テレビ放送が映るか、確認します

設定をやり直す場合は・・・
◎ 初期設定終了後、設定をやり直したいときは、別冊の取扱説明書 1. 接続・準備編 47ページの「初期設定をやり直す」をご覧ください。

録画や再生の操作については・・・
◎ 操作のしかたは、別冊の「かんたん!!ガイド」や取扱説明書 2. 操作編 をご覧ください。

⇒ ここからご覧ください。

ステップ1 アンテナ線を接続する

デジタル放送の受信に必要なアンテナをお確かめください。
◎ UHFアンテナやBS/CSアンテナ（衛星アンテナ）の設置が必要になる場合があります。

アンテナ（放送）環境を確認し、接続のしかたを選びます。

ケーブルテレビ（CATV）を見る場合の接続例について
◎ 下記の「ケーブルテレビ（CATV）ボックスを接続する」をご覧ください。

必要なケーブル・分波器・分配器を準備して、接続してください。
◎ アンテナ（放送）環境により、市販品が必要になる場合があります。

付属品
・アンテナケーブル 1本

市販品
・アンテナケーブル
・衛星放送用同軸ケーブル※1
・ブースター
・分波器（シールドタイプ）※2
・分配器（金属シールドタイプ）

※1 110度CS帯域まで対応しているもの（S-5C-FBなど）をおすすめします。
※2 シールドタイプで110度CS帯域（2.6GHz）まで対応しているものをお使いください。

アンテナの接続が済んだら、ステップ2へ進みます。

ステップ2 テレビと本機を接続する

必要なケーブルを準備して、接続してください。
付属品
・HDMIケーブル 1本
・映像・音声コード 1本

テレビの映像・音声端子を確認し、接続する端子を決めます。

つなぐ端子と画質について
◎ テレビの入力端子を確認し、できる限り高画質に対応している端子と接続してください。ハイビジョン画質でお楽しみいただくためには、HDMIケーブル（付属品）を使用した接続が必要です。

よりきれいな映像を楽しむために
◎ テレビにHDMI入力端子がある場合は、HDMIケーブル（付属品）を使って接続することをおすすめします。

シャープ製ファミリンク機能に対応したテレビ「アクオス」をお持ちの場合は
◎ 本機とHDMIケーブル（付属品）でつなぐと、本機とテレビの連動操作が楽しめます。
◎ ファミリンク機能については、別冊の「かんたん!!ガイド」をご覧ください。

テレビの映像・音声端子を確認して、どれか一つの接続をします。

高画質（きれい） / 標準画質

おすすめの接続!! HDMI入力

HDMI 入力端子付きテレビの場合は、この接続をします。

右-音声入力-左 映像入力
映像・音声入力端子付きテレビの場合は、この接続をします。
別冊の取扱説明書 接続・準備編 28ページをご覧ください。

本機の出力端子 HDMI出力
HDMIケーブル（19ピン/付属品）
本機につないだHDMIケーブルが誤って強く引かれた場合、端子部が破損するおそれがあります。端子部の負荷を軽減して破損防止を図るため、HDMIケーブルは本機後面のHDMIケーブル固定ホルダーに必ず固定してください。（別冊の取扱説明書 接続・準備編 27ページをご覧ください。）

テレビの入力端子
例：テレビの入力5へ接続
入力端子 HDMI入力

HDMIケーブル固定ホルダー
テレビ後面 / 本機後面 / テレビ後面

アクオスオーディオ（アクオスサラウンド）も接続する場合は
◎ 右記の「アクオスオーディオの接続例」または別冊の取扱説明書 接続・準備編 35, 36ページをご覧ください。

接続が済んだら、ステップ3（おもて面）へ進みます。
※ここで接続した端子をステップ3（おもて面）の手順 5 で選びます。

双方向通信やホームネットワークの接続（LAN接続）

・ADSLでの接続の一例です。回線業者やプロバイダにより、必要な機器や接続方法が異なります。
・LANに接続する場合は、必ず本機の電源を「切」にしてください。
・接続について、詳しくは別冊の取扱説明書 接続・準備編 38ページをご覧ください。

ケーブルテレビ（CATV）ボックスを接続する

● CATVの接続方法や受信できる放送は異なります。詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。
● 地上デジタル放送をパススルー方式でケーブルテレビから受信している場合は、本機で地上デジタル放送が楽しめます。
● アンテナ（放送）環境により、ケーブルなどの市販品が必要となります。
● ケーブルテレビ（CATV）ボックスとテレビの接続については、ケーブルテレビ（CATV）ボックスの取扱説明書をご覧ください。

ケーブルテレビ（CATV）の方式が「パススルー方式」の場合の接続例

ケーブルテレビ（CATV）の方式が「トランスモジュレーション方式」の場合の接続例

・本機は、「トランスモジュレーション方式」には対応しておりません。
①のアンテナ接続をした後に、ケーブルテレビ（CATV）ボックスの映像・音声出力端子と、本機やテレビの映像・音声入力端子を接続することで、ケーブルテレビ（CATV）ボックスで選んだチャンネルの番組を録画できます。「DR／2倍／3倍／5倍／7倍／8.5倍／10倍／12倍／HD ○○」以外の録画画質で HDD（ハードディスク）へ録画できます。（ハイビジョン画質での録画はできません。）

ヒント
・ケーブルテレビ（CATV）ボックスが「J:COM」（株）ジュピターテレコム社取り扱いの i.LINK 端子搭載のデジタルセットトップボックスの場合は、i.LINK ケーブル（4ピン／市販品）で接続することをおすすめします。デジタル放送をハイビジョン画質で録画できます。接続は別冊の取扱説明書 接続・準備編 の 22、24ページをご覧ください。
・i.LINK ケーブルで接続した場合は、本機の「ケーブルテレビ」設定を「する」にしてください。（別冊の取扱説明書 接続・準備編 86ページ）

アクオスオーディオの接続例

シャープ製ファミリンク対応のアクオスとハイビジョンレコーダー（BD レコーダー）などとアクオスオーディオをお持ちのお客様へ。接続について詳しくはアクオスオーディオの取扱説明書をご覧ください。

アクオスオーディオ AN-AR430／AN-AR530／AN-AR630 のいずれかをお持ちの場合

・ハイビジョンレコーダー（BD レコーダー）などの音声をアクオスオーディオでお楽しみになる場合は、アクオスオーディオの入力を「HDMI2」に切り換えてください。

※1 1080p に対応したアクオスオーディオや 3D 対応のテレビと接続するときは、HIGH SPEED に対応した HDMI ケーブルをお使いください。上記の接続例は基本的な接続例です。お持ちの機器により接続が変わりますので、詳しくは別冊の取扱説明書 接続・準備編 をご覧ください。
※2 ARC（オーディオリターンチャンネル）とは、HDMI ケーブルを接続するだけで ARC 対応テレビからアクオスオーディオへ音声信号を出力する機能です。